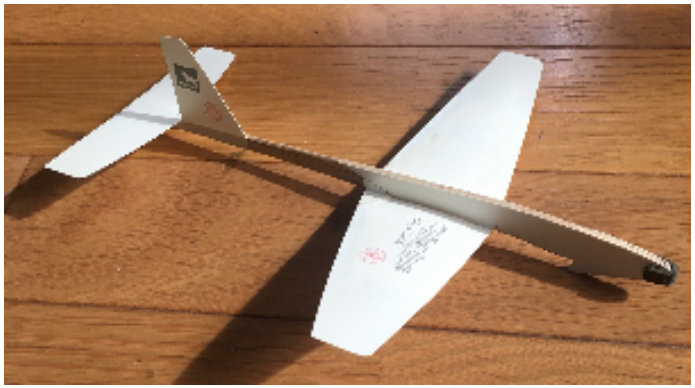
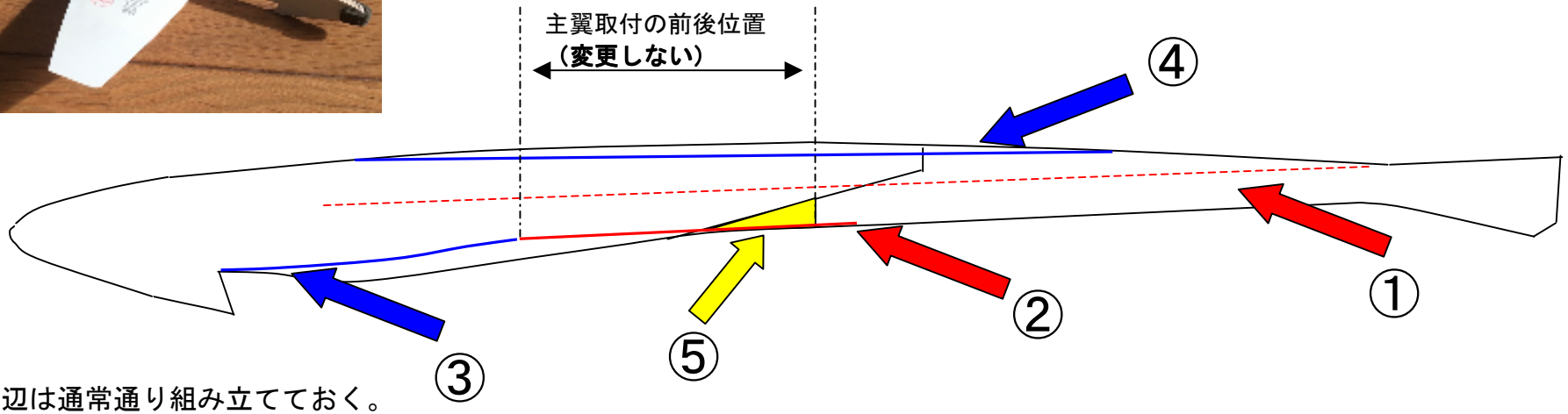
＜「低翼式スカイカブ」改造の要点メモ＞

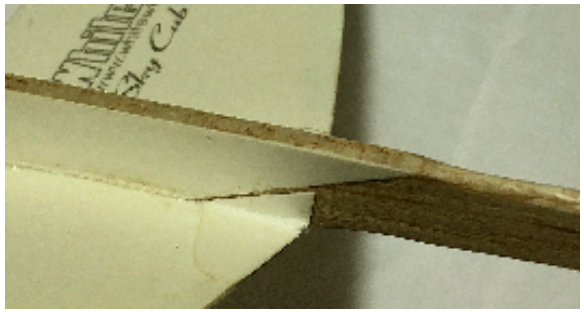


＜改造目的＞
★スカイカブ本来の安定性・飛ばしやすさを損なわず、外形のみを低翼式に改める。
★特にハンドランチが可能な形状とし、“ハンドランチ可能な低翼機”を実現する。



＜改造手順＞
・胴体と尾翼周辺は通常通り組み立てておく。
・主翼も通常通り裏打ちまで接着するが、胴体には接着しない。

①水平尾翼取付線を前方に延長するように補助線を引く（赤の点線）
②水平尾翼補助線と平行になるよう、胴体下部を直線で切り落とす（赤の実線）
③胴体下部は主翼の前縁位置からゴムフック部にかけてなめらかになるよう成形（青実線）
④胴体上部は強度を保てる程度まで適当に細く成形（青実線）
⑤主翼取付の「貼りしろ」のため適当な大きさの三角形の紙をＬ字に折り左右に貼る。→



・元々の主翼の前後位置は変更しないよう、下側に主翼を取り付ける。

＜ポイント＞
★主翼取付角度がオリジナルから変わらぬよう注意。
★主翼取付は後方の三角貼りしろ(⑤)だけあれば、中央部や前縁部は「イモ付け」で十分。

2022.12.13 記　文責：秋元靖史